

**日本共産党**

高槻市議員

**きよた 純子**



2022年4月20日  
5月号 NO. 108

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子  
連絡先：議員団控室（市役所内）  
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

**3月  
議会**

きよた純子の一般質問

# 不登校支援について

2020年度に小学校を30日以上欠席した児童生徒は、全国で19万6127人と、8年連続で過去最多です。不登校は学校のあり方そのものを社会に問いかけています。こうした現状を重く受け止め、高槻市では不登校支援の生徒指導

## 多様性認める不登校支援を

不登校は特別なことではありません。適切な対応と援助によって、どの子も必ず立ち上がって克服できます。適切な支援につなげるうえで大切なのは「多様な支援」です。私は市教育委員会に「不登校の減少に向けた研究の目標」と、「多様な教育機会の確保」について問います。



私は市教育委員会に「不登校の減少に向けた研究の目標」と、「多様な教育機会の確保」について問います。



# 居場所や学習の保障を

不登校支援の充実のために、次の4点を提案しました。

## ICTを活用した学習

ICT等を活用した学習活動を行った場合は出席あつかいにするのを、早期に実現するよう求めています。

## 学校内の居場所の拡充

広島県呉市の中学校では、靴を脱いで上がる絨毯敷きの部屋があり、1人の空間をつくれるついでや畳のスペースを確保しています。名古屋市は2022年度から、市内の中学校のうち30校に校内フリースクールを設置する方針です。高槻市でも校内に居心地の良い別室の常設が必要とします。

## 家庭への支援

フリースクールは月

## 支援体制の強化

全国的に教師不足が問題に。高槻市の小学校の常勤、非常勤の欠員は2020年度9月時点で9人、2021年度8人です。欠員が出た学校では残った教員にしわ寄せがいき、学校現場は余裕のない状態です。2021年5月1日時点で全国の公立小学校の学級担任を務めていた教員のうち、「正規教員」は約9割で、約1割は立場が不安定です。教師不足解消のため、正規の教員を増やすよう大阪府に求めること。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど、不登校支援にかかわる職員を増やす必要があります。

# 学校図書館の充実を

学校図書館は、子どもたちに豊かな知識、学ぶ楽しみ、知る喜びを保障し、教師には授業に必要な情報を提供する役割があります。

司書教諭は担任や教科も持っていて、授業以外にも、クラブや生徒指導などいろんな仕事を担当しています。そのため、忙しい司書教諭の業務を支援でき

# 専任の図書館司書を

小学生の子どもに学

校図書館について聞く  
と「学校図書館は落ち着く、先生の話がおもしろい」という声もあり、子ども達の大事な居場所です。また、専任の図書館司書がいることで、この子はどんなことに興味があるのか、どんな本を喜んで読むのかと理解し支援をすることができま

す。

る、専門知識のある学校図書館支援員が配置されてきました。  
2020年度までは学校図書館支援員をすべての小学校に配置していました。それが、2021年度と2022年度にいつきに11人削減し、司書資格がなくてもいい読書活動協力員に変えることが行われます。

学校図書館には専任の図書館司書が必要です。私は「日頃から学校図書館に専門的に対応できる人がいるから、子どものニーズに沿った支援ができ、学習にも活かせる」と訴え、学校図書館支援員の削減は中止することを求めました。

# 物価高騰対策早く

日本共産党国会議員 団は15日、「コロナ危機と物価高騰からくらしと営業を守る緊急の経済対策」を政府に申し入れ、補正予算を編成し、対策をとるよう求めています。その一部を紹介します。

## 【価格対策】

- 消費税を直ちに5%に引き下げ、インボイスは中止する。
- 原油価格高騰対策として
  - ・トリガー条項の発動を含む卸売価格の引き下げをはかる。
  - ・飲食店、運輸業、中小製造業など事業用燃料の価格を引き下げる。
- 小麦の政府売り渡し価格を引き下げる。
- 消費税納税困難事業者に対する減免措置を実施する。

## 【生活困窮対策】

- 急激な物価高騰に対応して生活保護基準を引き上げること。
- 住民税非課税世帯に限定せず、困窮者に対する給付金を拡大する。
- 小中学校の給食費を無償化する。
- アルバイト収入が減少した学生等への生活支援給付をおこなう。

## 【社会保障】

- 住宅確保給付金の対象拡大と延長をおこなう。
- 年金減額をストップする。
- 後期高齢者の医療費窓口負担増を凍結する。

## 【賃金引き上げ】

- 最低賃金を時給1500円に引き上

## 【中小企業・営業対策】

- 事業復活支援金を少なくとも持続化給付金並みに拡充し、家賃支援等給付金を再支給する。

## 【農業対策】

- 肥料・配合飼料価格安定のための財政

## 【エネルギー対策】

- 再生可能エネルギーによる自給率の抜本的向上をはかり、ロシア産石炭の輸入禁止を理由とした、原発依存をやめる。

## 【財政・金融対策】

- 円安を誘導し、輸入物価を引き上げる「異次元の金融緩和」政策からの抜本的転換をはかる。

## アベノマスク、高槻市でも配布

新型コロナ対策の目玉として当時の安倍首相が強力に進めた、通称アベノマスクと呼ばれる布製マスク。昨年10月に約8272万枚の在庫(2021年3月末時点)があったことがしんぶん赤旗の取材で分かりました。

2020年に安倍自公政権は介護施設や保育所等に向けた布製マスクを約1億枚、一般家庭向けに約1億3千万枚購入。金額は400億円です。在庫のほとんどは介護施設などへの布マスクです。アベノマスクは、配布当初から、異物混入の問題やウイルスを防ぐには不十分などという指摘が相次いでいました。

保管にも6億以上かかっていることから、厚生労働省が配布希望を募っており、介護施設に加えて、自治体や個人などの希望に応じて配布するとしています。

高槻市でも2万4500枚(無料)の布マスクを4月18日から配布しています。配布している窓口は市役所1階各窓口、総合案内、危機管理室窓口などです。



673-0002

生活相談 ☆ホットライン お困りごとはありませんか?

日時: 5月12日(木) 10時~11時半

当日は電話で相談を受け付けます。電話イラストの上の番号におかけください。

市議員  
きよた純子